

2024年5月13日

各 位

会社名 堺化学工業株式会社
代表者名 代表取締役社長 矢倉敏行
(コード番号 4078 東証プライム)
問合せ先 経営戦略本部長 服部浩之
電話番号 072-223-4111

高収益体質に向けた構造改革に関するお知らせ

堺化学工業株式会社（以下「当社」といいます。）は、2024年5月13日開催の当社取締役会において、高収益体質に向けた構造改革の実施を決議しましたので、お知らせいたします。

記

1. 構造改革の背景

当社は本日、新中期経営計画「**変革・BEYOND2030**」（2025年3月期～2027年3月期）を公表しました。新中期経営計画は、2030年から更にその先の将来に向けた「変革」のステージの3年間と位置づけております。収益性、投資効率が高い事業へ設備投資や人的資源を集中的に投下し、事業ポートフォリオを組み換え、高収益な企業へ変革するための構造改革を実施します。

2. 構造改革の概要

新中期経営計画「**変革・BEYOND2030**」では、高付加価値品シフトを企図した事業ポートフォリオ入れ替えを行います。本構造改革においては、収益を伴った持続的な売上成長を確かなものとし、持続的な企業価値向上を実現すべく、2つの経営施策を実行します。具体的には、以下のとおりです。

(1) 国内事業所の再編成

● 小名浜事業所の再編成

- 投資負担が重い顔料級酸化チタン事業を2026年3月期に終了し、成長事業である電子材料、化粧品材料への設備投資や人的資源を集中的に投下します。
- 事業所の土地を有効に活用するため、コンパクトな設備で高収益な事業に組み換えることで、収益性と投資効率の高い事業に集中した事業所に再編成します。

● 堺事業所の再編成

- 収益性の低い製品の終売（国内向け鉛系安定剤など）を進め、収益性の高い有機化学製品を加えることで、高収益な事業所に再編成します。

(2) 顔料級酸化チタン事業終了に伴う固定費比率上昇への対策

● 製造原価の改善

顔料級酸化チタンの事業終了による余剰人員を他部門異動など小名浜事業所全体で人員の再配置を実行し、加えて外部委託していた業務に関しても見直しを行うことで、小名浜事業所全体での製造原価の改善を実施します。

● 販売管理費・一般管理費の改善

当社グループ全体での業務体系の刷新と一層の効率化のために、スキルマトリクスに基づく人員配置の見直し・適正化を進め、販売管理費・一般管理費削減を実施します。

- 価格是正
継続して、適正価格に向けた価格是正を実施します。

3. 構造改革の実行により期待される効果と今後の見通し
本構造改革の実行による通期連結業績影響については、本日公表しました新中期経営計画「**変革・BEYOND2030**」に見込んでおりますが、計画に修正が生じた場合には速やかにお知らせいたします。

以 上